

【まち人☆キラリ】 多職種連携で支える

～竜王町在宅医療福祉ネットワーク研究会～
ぼちぼちねっと竜王

平成30年11月14日

ぼちぼちねっと竜王

瀧川 政邦



竜王町

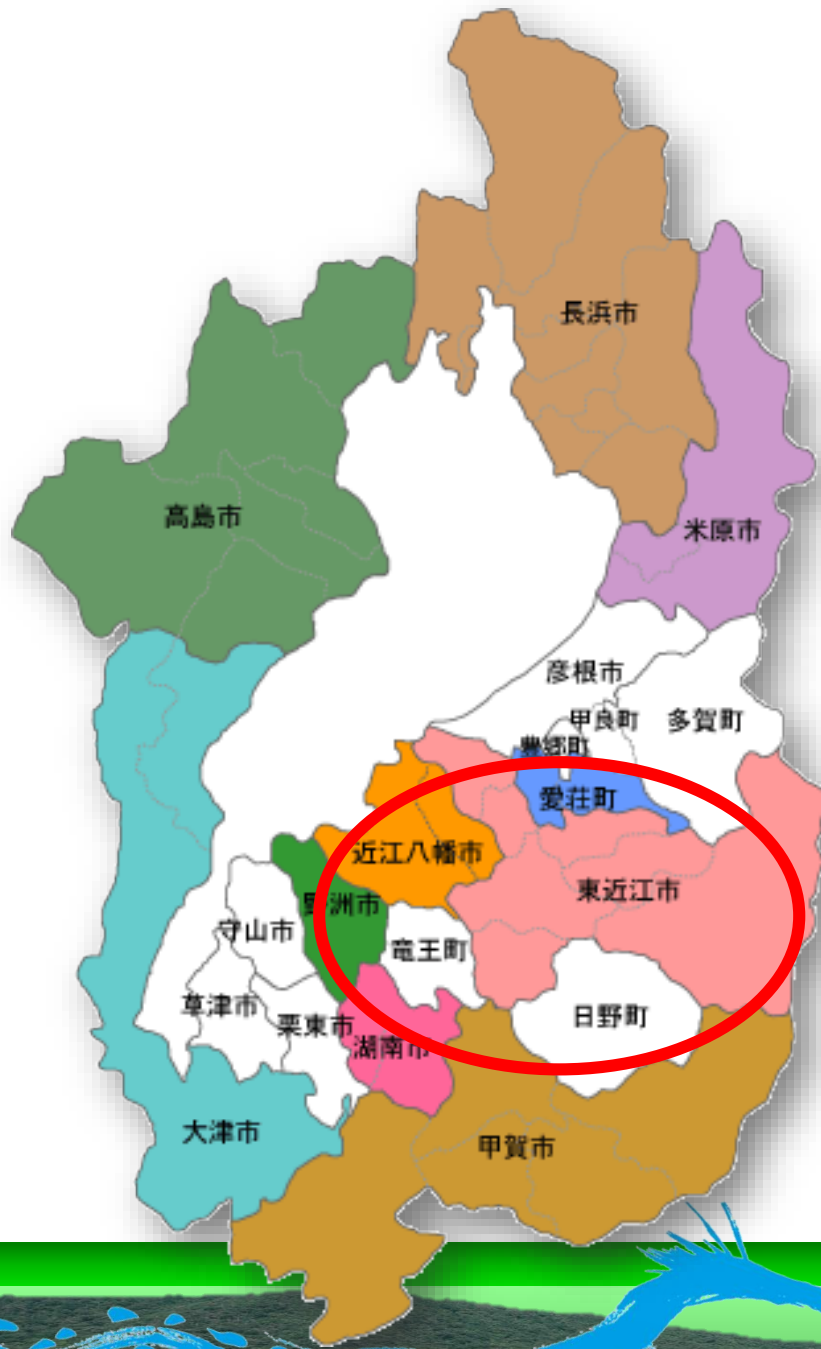


初めに

- 超高齢化社会の2025年に向けて県内の各市町で
地域包括ケアシステムの構築のため、様々な取り組みが
計画・実施されています。
- 特に、医療・介護・福祉などの**多職種の連携は不可欠**
なため、各地で研究会やネットワークが立ち上がって
います。
- 「竜王町では**高齢者になっても、病気になっても、一
人暮らしになっても、大丈夫！**」を実現させるため、
“ぼちぼちねっと竜王”が発足し、連携を深めています。



東近江医療圏域の研究会

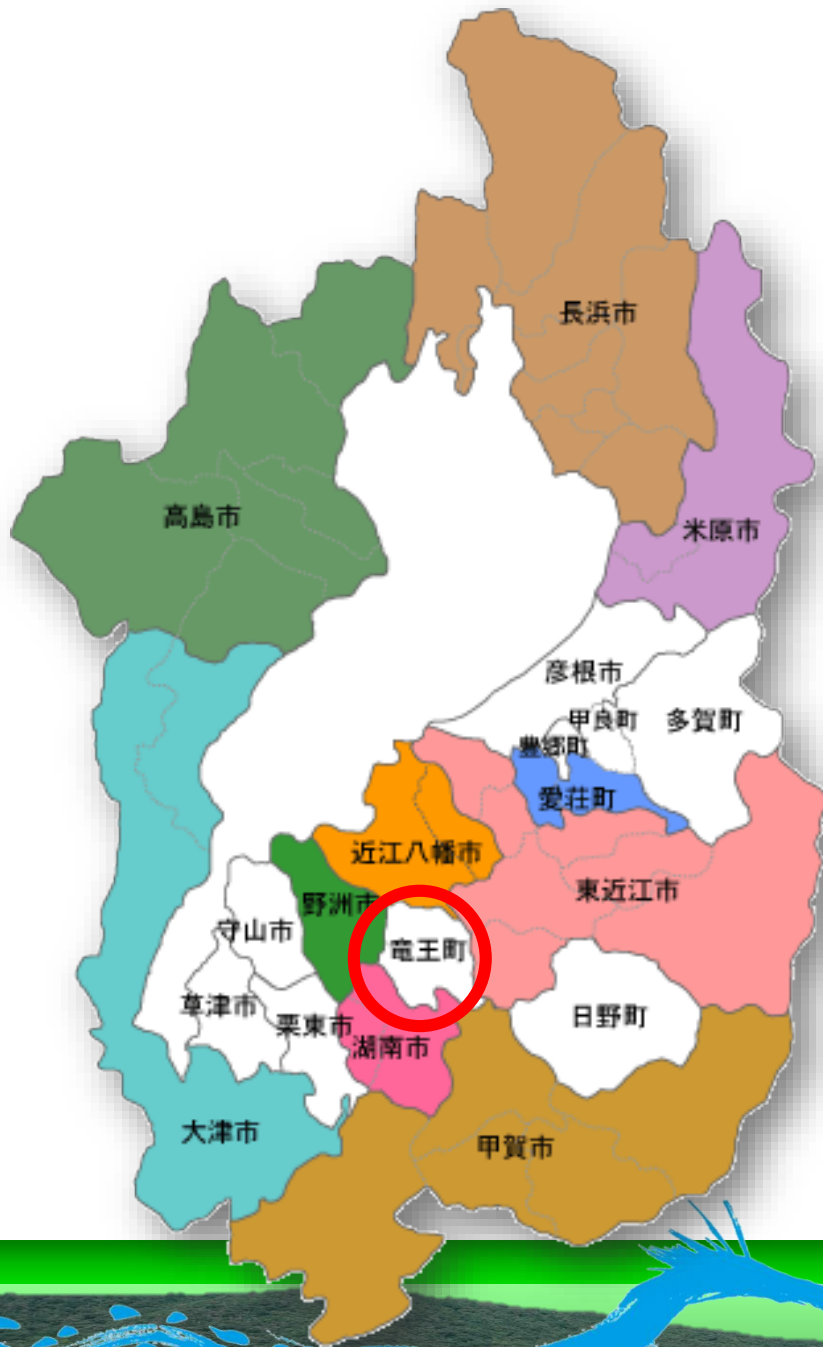


- 東近江医療圏域
三方よし研究会（H18年～）
糖尿病三方よし研究会（H10年～）
- 東近江市
チーム永源寺、愛東子三方よし
レッツ能登川、蒲生、五個荘、
八日市、湖東
- 近江八幡市
つながりネット
- 日野町
わたむきネット
- 竜王町

ぼちぼちねっと竜王



竜王町の概況



□ 総人口	12,239人
□ 高齢化率	25.4%
□ 医科診療所数	5 施設
□ 歯科 //	5
□ 薬局	3
□ 訪問看護	1
□ 訪問介護	4
□ 訪問リハビリ	1
□ 通所介護	9
□ 通所リハ	1
□ 特別養護老人ホーム	1
□ 居宅介護支援事業所	9
□ 認知症通所介護	2
□ グループホーム	3
□ 小規模多機能	1
□ ケアハウス	1
□ 生活支援ハウス	1
□ サービス付高齢者向け住宅	1



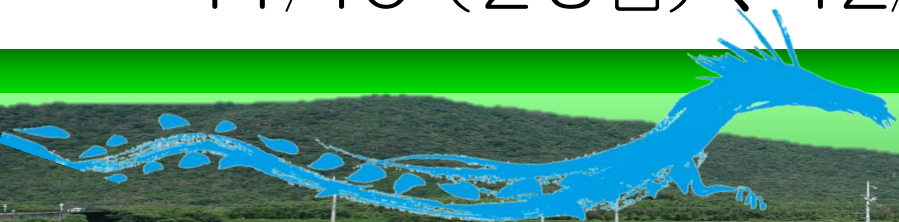
発足のきっかけ

- 東近江圏域において、平成18年より脳卒中連携パス研究会「三方よし研究会」が毎月開催されているが、参加人数も多く広域のため参加できないことが多い。
- 平成25年3月に草津総合病院で開催された滋賀県主催の「多職種連携研修会」に参加したメンバーからその場で発案された。
- 竜王町には在宅での生活を地域で支えるチームとして、**気軽に参加できる研究会**が必要。



目的、活動内容

- 発足 平成25年3月18日
- 開催 2か月に1回程度（第2火曜日18時30分～20時）
- 構成メンバー
医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、作業療法士、
言語聴覚士、歯科衛生士、栄養士、ケアマネジャー、各施設
介護職、行政職員、研修医、学生など
- 医師至上のヒエラルキーをなくす。
- 参加数
5/12（34名）、7/12（13名）、9/8（33名）
11/10（23名）、12/9（24名）



ぼちぼちねっと竜王 会則

(竜王在宅医療福祉ネットワーク研究会)

第1条 (名称)

本会は、ぼちぼちねっと竜王（竜王在宅医療福祉ネットワーク研究会）と称する。

第2条 (目的)

町民に提供する在宅療養の質を向上させることを目的

第3条 (事務局)

本会は、当面は

**事務局
ファースト薬局**



**1. 自由な研修内容
2. 参画意識**

第4条 (事業)

本会は、第2条の目的を達成するために次の事業を行

1. 症例検討を行う。
2. 会員の相互理解と連携を強化する。
3. 必要に応じて研修会を開催する。



**1. 時間厳守
2. 誹謗中傷をしない
3. 多職種による
グループワーク**

第5条 (研究会)

本会は、原則として2ヵ月に1回開催する。



竜王町



第1回「ぼちぼちねっと竜王」 開催のご案内

日時：5月14日(火)18:30～

場所：竜王町公民館2階まちづくりフロア

テーマ：多職種で考える困難事例

～Feel InterProfessional Work(IPW)～

在宅医療における連携の大切さは言うまでもありませんが、
皆さんは十分に連携出来ているでしょうか？

「質の高い多職種連携とは？」

そのような連携が成されると、どのような効果が生まれるのでしょうか？

実際の困難事例を元に、グループワークで
多職種連携のチカラを感じて頂きます

多数の参加をお待ちして
おります！



ぼちぼちねっと竜王とは...
在宅医療に関わる多職種の相互交
流・連携強化を主目標に、多職種連
携によってこそ促進される知識や技
術の向上を目指すネットワークです

第1回 5月14日



と竜王」

:30～
づくりフロア
難事例
ork(IPW)



実際の困難事例を
多職種連携のチ

多数の参加をお待ちして
おります！



第13回 平成27年11月10日 18:30～

1. 学習会

認知症対応型通所介護（認知症デイ）とは

木のおうち いっぱく家 東森さん



竜王町

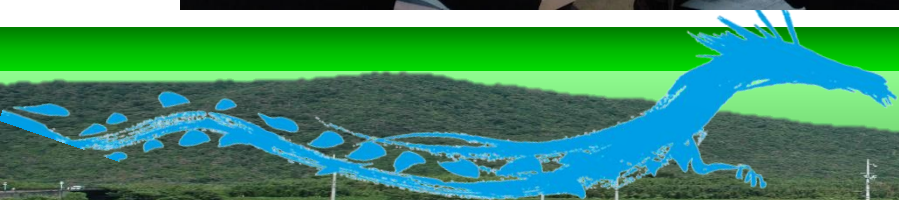


第13回 平成27年11月10日 18:30～

2.事例検討

認知症患者の自動車運転について

司会 弓削MC 中村琢也先生



竜王町



10

～ぼちぼちネット コーチング学習会～

やってみよう！

コーチングスキル

2014/09/30

ぼちぼちネット 学習会

弓削メディカルクリニック滋賀家庭医療学センター

(財)生涯学習開発財団 認定コーチ

日本コーチ協会 認定メディカルコーチ

中村 琢弥



竜王町



第22回 平成29年7月11日 18:30～

1. 学習会

意外と知らない大人の発達障害について
竜王町発達支援課 臨床心理士 浅野 裕二さん



竜王町



ぼちぼちねっと竜王 開催案内

直前になってしまいましたが、“ぼちぼちねっと竜王”の開催をご案内します。
今回は、“障がい”についての研修会です。竜王町でも、障がいの高齢化など、高齢者分野、障がい者分野の縦割りでは対応できないことが増えているそうです。しっかり学習しましょう！
ぼちぼちねっと竜王は、多職種の役割の学習や事例検討を通して知識・技能の向上や連携を強化し、私たちが提供する医療や介護サービスの質を向上させることを目標としています。各施設のみならず、気軽にどんどん参加して下さい。参加リストを別紙にご記入の上、FAXにてご返信下さいますようお願いいたします。

記

【第28回ぼちぼちねっと竜王】

日時：平成30年7月12（木）18：30～

場所：竜王町公民館 2F まちづくりフロア

蒲生郡竜王町小口276-1

<内容>

- | |
|---|
| 1. 学習会 “町内の障がい者作業所の活動について”
創作ビレッジ こるり村 所長 島田 和典さん |
| 2. 多分野での意見交換会
テーマ 多分野で対応した事例の中で良かった点や課題
多分野の取り組みで今後参考にしたいこと |



成果（アンケートより）

- 多職種の意見が聞けることは**刺激になって良い**
- 薬についていろいろ相談できることがわかった
- いろいろな意見が聞ける
- 楽しく勉強**させて頂きました
- 皆と分け隔てなく、話、グループワークが出来た**
- フラットな立場**で多くの意見が聞けた
- 服薬以外の対処法があるんだなあとおもいつかされた
- 医学的なことだけでなく、いろいろな意見が出て参考になった
- 多事業所、他職種の方の話が聞ける
- 仕事では会えない方と知り合える
- てみじかな実例**で良かった
- 顔の見える関係**になれた方が増えた事



まとめ（主観）

- ❑職種間での**苦手意識**がだんだん少なくなってきた。
- ❑会員の**参画意識**が上がってきた。
- ❑ベテランさんはもとより、**若い世代の参加者**が増えた。
- ❑各施設の職員の参加が増えた。
- ❑**参加者の医療や介護の知識**が向上している。
- ❑グループワークに対する**積極性**が上がってきた。





[竜王町観光大使]

近江うし丸

ご清聴ありがとうございました。

竜王町

